

～垂井町のめざすべき地域像～

高齢者の誰もが住み慣れた地域で、健康で生きがいを持って生活を送り、介護が必要な状態になっても安心して暮らすことができるように、在宅医療・介護連携の推進、認知症高齢者施策の充実、高齢者の社会参加の支援などの施策を展開し、住民主体によるサロンづくりや見守り、軽微な生活支援など多様なサービスがある、地域包括ケアの充実した「やすらぎのあるまち」垂井町をめざします。

在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の両方を必要とする高齢者に対して、在宅医療と介護を一体的に提供するため、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進します。

認知症高齢者施策の充実

今後増加すると予想される認知症の方やその家族が安心して暮らし続ける地域づくりに向けて、相談体制の充実や見守り活動の推進、認知症サポーター等を養成するなど、幅広く支援していきます。

高齢者の社会参加の支援

健康でいきいきとした生活を送るためには、高齢者が意欲と能力に応じて、社会的役割をもつことが大切です。高齢者が長年培った技術・技能を社会還元できるような就業機会の提供を推進するため、シルバー人材センターの活動を支援します。